

# 新居浜太鼓祭り

10月16～18日

心に残る男たちの鼓動

新居浜地方の太鼓台は、もともと豊年の秋を感謝して氏神に奉納していたもので、太鼓台が記録として出てくるのは江戸時代後期、文政年間のことです。見どころは、かき夫たちが太鼓台を担ぎ上げ、技や力を競い合う「かきくらべ」。その中でも、20台の太鼓台が集結して行われる「統一かきくらべ」で披露される寄せ太鼓は圧巻。四国三大祭りの一つであり、毎年全国各地から訪れる十数万人の観客で賑わいます。

